

東京マラソン2007

「ポランティア」で参加して

梅本 栄一（東小地区・5期目）

2007年2月18日（日）に（財）日本陸上競技連盟と東京都の主催による「東京マラソン2007」が開催されました。

当日は冷たい雨が降る中3万人のランナーが、1万人のポランティアを含めた5万人のサポートと数多くの応援者の中「走り」を楽しんでいました。参加者3万人とは、世界的なシテイマラソンと同じ規模の大会です。

今回のポランティア参加には、東京都体育指導員協議会からの要請（割り当て）で、昭島市からは4名が参加しました。

当日の役は、コース係です。一般の車いす歩行者の方がコース道路を横断する時の誘導・手助けや救急車、パトロールカー等の緊急車両がコースを横切る際に誘導をする係です。

スタートから9kmの皇居二重橋付近が担当地区でしたが、大雨のためか幸いにして緊急車両も無かったので身近に走るランナーの応援が仕事（？）になつてしまいました。またランナーからは、「二重橋をバックに写真を撮ってください。」という依頼もありカメラマンにもなりました。

ランナー全員が完走することを願う「頑張れ」、「ファイト」等色々な言葉

で最終ランナーが通過するまで活動しました。

昭島市新春駅伝競走大会での「私たちの役割」

矢澤敏臣（拝二小地区・2期目）

「昭島市新春駅伝競走大会」が1月14日（日）に、第52回大会として開催されました。開会式で主催者側よりお話がありました。第1回に出場した中学生が既に還暦を迎えている」という歴史ある駅伝大会です。

今年は快晴の寒い日の開催の中（マラソンや駅伝は雨天でも実施する競技です）、中学生の部（男女）、一般男子1部・2部（含、高校生）、一般女子の部、壮年の部の6部門に分かれ159チーム941名が走りました。

コースは、光華小学校横から南に走り出し、諏訪神社から奥多摩街道を東に進み、玉川小学校を通り、左折して江戸街道に向かう、そして江戸街道を西に進み、「あいぼく」の手前を左折する一周約4.3kmです。一般男子1部は5人で五周し、その他は6人で3周する駅伝です。

この大会での「体育指導委員」の役割と記録の整理方法をここに紹介いたします。

開会式及び閉会式での司会
2ヶ所ある中継所の約150m手前で

通過ランナーのゼッケン番号を中継所にアナウンス

中継線に到着したランナーのゼッケン番号をカセットテープに録音

ランナーが中継線に到着した時間の計測

中継の終わったランナーのゼッケン番号を確認

通過ランナーのビデオ撮影記録

ランナーがフィニッシュラインに到着した順位の判定と時間の計測

（一部は昭島市陸上競技協会等との共同作業）

これらを基にチーム順位、区間賞、各個人の記録を算出しています。十数年前までは、記録の整理にそるばんを使用していたので数日掛かりましたが、近年はパソコンを使い数時間で整理が出来る様になりました。

中継所に4〜5チームが「団子状態」で入って来ると記録するのが大変です。しかし、「カ一杯走り終え、チームメイトにたすきを渡して満足感いっぱいランナー」を目前で見る事が出来る一番良い席で駅伝を楽しませてもらっています。体育指導委員にも走り好きがいいますが、来年もポランティアで参加します。今年以上に参加チームが増えますように！

平成18年度下半期の主な活動

10月 市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル

エスティバル

11月 地域クラブ委員会研修
第107回歩け歩け運動（武蔵境〜玉川上水）

川上水）

立川市・昭島市体育指導員実技交流会

自治会ブロック対抗綱引き大会

青少年フェスティバル

12月 女性体育指導員研修会（文京区）
親子ふれあいスポッテ（拝二小）

1月 新春歩け歩け大会
新春駅伝競走大会

2月 都体指協実務研修会（公民館）
都体指協幹部研修会（新宿区）

3月 地域クラブ委員会視察研修（世田谷区）
親子ふれあいスポッテ（成隣小）
立川・昭島マラソン「ファミリー駅伝」

企画運営 役員等協力
参加

都体指協 東京都体育指導員協議会

編集後記

このEnjoy!スポーツ!!第5号を読んで、どれかの行事に参加してみようかなと思つて頂ければ、編集に参加した私もうれしく思います。次号も読みやすい紙面構成でホットニュースをお届けいたします。ご期待ください。（鈴木）



編集委員 柳・棚田・鈴木・上見・矢澤